

～ 企業実習の進め方 ～

就労支援者向け研修のご案内

就労支援経験が比較的浅い方向けの研修です。
 アセスメントや支援計画作成ができれば、あとは就労支援の実践となります。実践の中でも、他機関や企業との関係が出てくる企業実習は、就労支援を行う中でも大きな意味があり、高度で繊細な支援技術も必要となってきます。
 まずは企業実習を行う上で必要となるポイント等大きな流れを掴み、企業実習を進めてみましょう。基礎研修となりますので、ぜひお気軽にご参加ください。



研修詳細

- ◆ 日時：平成26年10月31日(金) 14:00～16:30頃 (* 13:45開場・受付)
- ◆ 場所：〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939
 キャンパスプラザ京都 2階 第2会議室
- ◆ 定員：20名程度(先着順) ◆ 参加費：無料

● 研修内容 ●

「企業実習の進め方」

予定内容 1

【講義】「企業実習の流れとポイント」

- 講師：京都障害者就業・生活支援センター
 (京都市障害者職場定着支援等推進センター)
 雇用支援ワーカー

研修ポイント

- ☆ 企業実習の進め方
 → 実習の流れを知る
- ☆ 実習の目的
 → 段階に応じたの目的を知る
- ☆ 体験実習と雇用前実習
 → 支援の違いを知る

予定内容 2

【ワーク】「プロフィール作成と提示」

- 講師：京都障害者就業・生活支援センター
 (京都市障害者職場定着支援等推進センター)
 雇用支援ワーカー

企業対応の
 第一歩!



☆ 企業実習を進めよう!

企業で行う実習は、支援対象者にとって、より現実に近い訓練を体験することができ、大きな刺激となります。支援者にとっても、所属機関で行う訓練以外での重要なアセスメントの場になります。一般就労への移行者を多く出している事業所では、企業実習を効果的に行っています。

企業にとっても障害のある方を身近に感じ、理解が進むことなどで雇用管理のヒントが得られます。雇用促進へとつながる効果があるので、支援技術を磨き、企業実習を進めていきましょう。



